

事業企画戦略室会議 (平成 28 年度第 3 回)

議 事 録

日時：2016 年 9 月 23 日 (金) 15:00～17:00

場所：地盤工学会 3F 会議室

本 多 眞 室 長	○	小 林 孝 彰 幹 事	○	渡 邊 康 司 室 員	○
堀 雅 明 室 員	○	渡 邊 保 貴 室 員	○	坂 梨 利 男 室 員	○
下 川 大 介 室 員	○	坂 東 聡 室 員	○	河 井 正 室 員	○
杉 山 博 一 室 員	○	大 林 淳 (前室長)	×	保 高 徹 生 (前幹事)	×
事務局：松本雅樹	×	事務局：伊佐治敬	○		

○：出席 ×：欠席 △：未定

【議 題】

議事録担当者の選出 → 堀 室員

1. 前回議事録の確認 (渡邊室員)

【別紙-1】

承認された。

2. 理事会報告 (7 月 28 日開催)

【別紙-2】

・事業企画戦略室関連

電子化 WG について、継続の基本方針が了承

メディア懇談会については、開催方法等について検討していく

・事業企画戦略室

電子化 WG の開催報告

学会活動の活性化に関する活動報告シート (今年度も継続の方向)

地盤工学会中長期ビジョン 2009 による課題とその現状

防災学術連携体への対応 (52 団体での現状と今後の活動について)

3. 学会誌電子化 WG

【別紙-3】

・電子化 WG の状況

学会誌の電子化にあわせてシステム (サーバー) の再構築を進める

基準書の一部を PDF として販売することも検討

HP の改訂、予算化されており年度内作業となる見込み

学生会員には電子化された学会誌が送られることになり切替受付のアナウンスがされている

一般会員についての送付の仕分け (電子 or 紙媒体) が課題

(課題：データベースとのリンク、電子から紙媒体へ戻す場合)

電子化は公益出版部が進め、部門間の調整が必要であれば事業企画戦略室も関与

進捗を事業企画戦略室でチェックしていく方向

(意見：講座だけをピックアップできるシステム、S&F とのリンク、希望者に紙媒体送付、学会誌移行のためのサイトの設置)

4. メディア懇談会

・京都大学・東京オフィスにて熊本地震のその後をテーマに開催 (第 8 回)

10 社程度が集まり盛況のうちに終了

次回 (本会議の翌週 9/29) は杭問題を取り上げる予定

・メディア懇談会の位置づけ、体制

各部から年間計画を上げてもらい、事業企画戦略室で検討するということもあり得る

【※次回会議までに各室員にてテーマを検討】

5. 予算案 【別紙-4】
- ・ 来年の事業活動内容、事業計画
本多室長作成案についてメール審議にて室員から意見を求める（10/28 まで）
必要に応じ会議以外の費用も計上
6. 地盤工学会賞候補推薦 【別紙-5】
- ・ 10/3 まで
7. 防災学術連携体 【別紙-6】
- ・ 学会データ提供依頼への対応
データ提供対象となり得る委員会等を調査研究部、総務部から情報提供いただく
（意見：データ提供後の更新が必要になると思われる）
8. 事業企画戦略室の活動について
- ・ ホームページのリニューアル作業
各部のページに修正箇所等あれば 10 月末まで、修正意見あれば早めに
 - ・ 中長期ビジョン
学会としての意向（メディア懇談会の動向）の反映
事業企画戦略室としてすべきことのブレークダウン
（意見：現状と課題の A 3 資料を事業企画戦略室の会議を進める資料とし、
進捗状況の確認、さらには理事会報告資料にしてもよいのでは）
 - ・ 活動報告シート
学会としての意向も反映
継続実施で各部に更新作業をお願いし、今年度分の内容を事業企画戦略室にて検討
何かを提案していく形になるのが望ましい
（意見：活動報告シートも理事会報告に使えるようなものにできるといいのでは）
9. その他
- 1) 第 4 回事業企画戦略室会議の開催日確認：平成 28 年 11 月 14 日（月）15:00～17:00
 - 2) 次回理事会への提案事項
 - ・ 審議事項：
 - ・ 報告事項：